

わたたちの御用納め 参加者募集

わたたちの人生を、生活を、環境を、めちゃくちゃに破壊した福島原発事故から9カ月が過ぎ、2011年も終わろうとしています。しかしこの間、避難も、防御も、除染も、補償も、東電および政府への責任追及も十分には行われず、その上、原発の再稼働や輸出といった信じ難い暴挙が行われようとしています。

「こんな気持ちじゃ、とても年を越せない！」

「東電にも、仕事納めなんかさせないわ！」

という声が、「福島の女たち」の中からわき上がってきました。そこで師走の慌ただしい時期ではありますが、「わたたちの御用納め」を企画しました。東電に今年最後のご挨拶に参りましょう！

日程■12月28日(水)

昼12時に東京電力本社(東京都千代田区内幸町1丁目1-3)前に集合し、霞ヶ関経産省前でもアクションを行う予定です。

あなたも、あふれる思いの丈を叫びに行きませんか。

■往復無料バスツアー(福島→郡山→須賀川→西郷バスストップ)を経由して東電へ)も企画しました(お申込は12月23日まで)。

バスツアー以外の方法で東電へ向かう人にも、交通費の補助(4000円)を支給します。ご連絡を。

■連絡先・申込先 TEL:090-7029-5617(地脇美和) メール:onna100nin@yahoo.co.jp

「原発いらない福島の女たち」の座り込みアクションを、がっちりサポートしてくださったのは、「経産省前テント村」のみなさんでした。わたしたちは、再び繋がり続けることを決意し、「わたたちのとつき・とおかテント村行動」を12月1日からスタートさせることにしました！縫う・唄う・踊る・紡ぐ・書く・描く・語る…思い思いのスタイルで、いのちの豊かさをもって抗うわたたちの闘いは、とつき・とおか、リレーしあって続きます。テント村で熱く語りましょう！

「子どもたちにどんな未来を残すのか」

「どう変えたらいいか。変わったらいいか」

そこでの決意は、それぞれの次へとつながり、世界を揺るがす力をなることでしょう。

わたたちのとつき・とおかテント村行動へご参加ください。

発信:「原発いらない福島の女たち」椎名千恵子

■わたたちのとつき・とおかテント村行動要項

生活時間 10:00~15:00

生活場所 経産省前テント村

問合せ先 椎名千恵子 TEL:090-6554-1979

事務局 高橋幸子(経産省前テント村常駐)

未来を紡ぐ・わたたちの
とつき・とおかテント村行動